

宿曜経開運暦

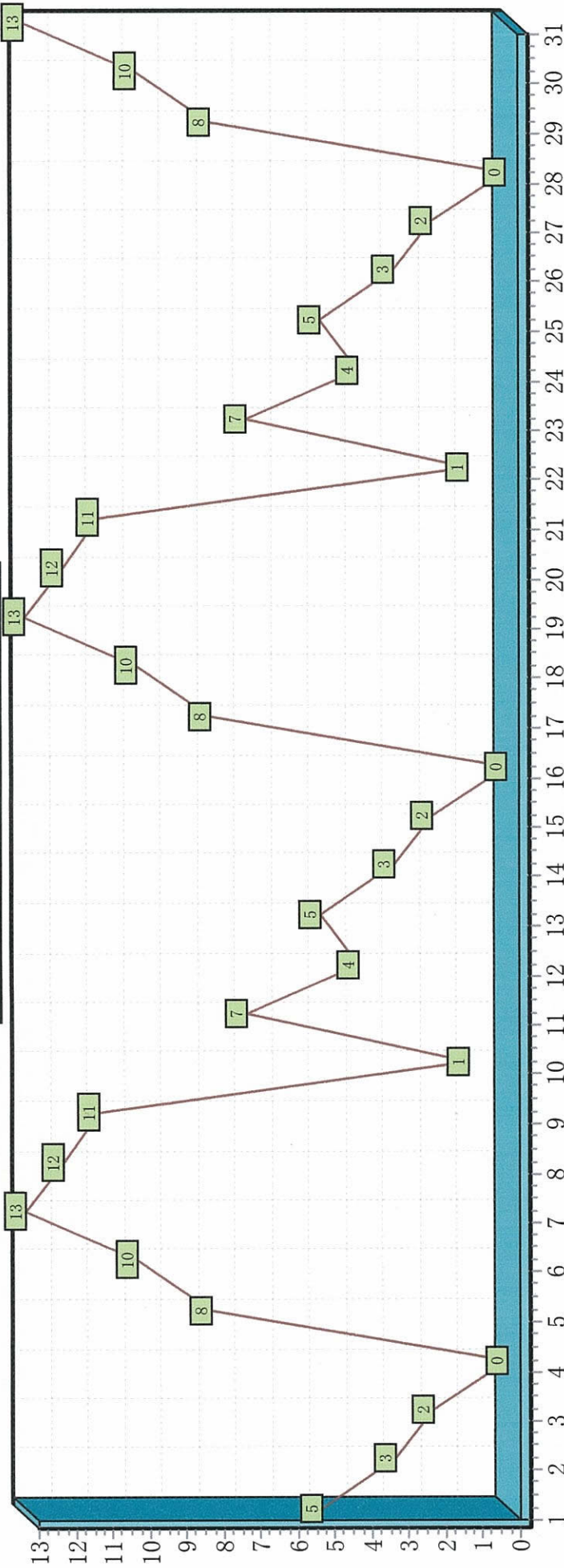
T. Y 様 2010年1月度宿曜暦

本命宿: 女宿

日	月	火	水	木	金	土
					1 星宿 壊(暗黒日)	2 張宿 友
3 翼宿 親	4 軫宿 胎	5 角宿 栄	6 亢宿 衰	7 氏宿 安	8 房宿 危	9 心宿 成
10 尾宿 壊	11 箕宿 友	12 斗宿 親	13 女宿 命	14 虚宿 栄	15 虚宿 栄	16 危宿 衰
17 室宿 安	18 壁宿 危	19 奎宿 成	20 婁宿 壊	21 胃宿 友	22 昴宿 親	23 畢宿 業(暗黒日)
24 觜宿 栄(暗黒日)	25 参宿 衰(暗黒日)	26 井宿 安(暗黒日)	27 鬼宿 危(暗黒日)	28 柳宿 成(暗黒日)	29 星宿 壊(暗黒日)	30 張宿 友
31 翼宿 親						

<p>命の日 本命宿と同じ宿星の日ですから、エネルギーがもっとも高いときです。この日の言動はあとあとまで、影響し決定的な出来事になる可能性があります。</p>	<p>栄の日 命の日の翌日ですから、緊張感がありますが、物事が栄え金運にも恵まれます。取引、商談、物事の決断などを行うにも良い日で、喜び事があります。</p>
<p>衰の日 栄の日の翌日ですから、前日の疲れが残ります。エネルギーも徐々に衰退しますが、むしろ落ち着いた感じになります。人と会うよりも部屋で考え事をする日です。</p>	<p>安の日 衰の日の翌日ですから、落ち着きが安定に変化し、積極的に行動し人と会い、商談を行い、忙しく動き回って成果が出る日です。しかし、気がかりなことが発生します。</p>
<p>危の日 安の日の翌日ですから安定がやや不安定になり、体力が消耗したり、気を遣い過ぎたりして、なんとなくうまくいかない日です。急な事故や病気に注意をする日です。</p>	<p>成の日 危の日の翌日ですが、小さな危険が過ぎ去り物事が成就しやすい日です。大きな商談をまとめたり、契約をとったりする日ですが、翌日にもちこすと駄目になります。</p>
<p>壊の日 成の翌日ですがうってかわって何をやってもうまくいかず、目的が達成できません。積極的に行動すればするほど駄目になっていくので整理整頓をする日です。</p>	<p>友の日 前日の壊の日とはうってかわって人間関係が良好で何をやっても楽しくできる日です。借金をするならこの日です。人間関係で一步前進させるのも最高の日です。</p>
<p>親の日 友の日の翌日で、ラッキーな運はまだ続いています。普段できないことをやっておく日です。翌日からは、試練の日が近づいてきますので夜遅くまで行動してはいけない日です。</p>	<p>業の日 今までの行いの総決算の日です。人を傷つけたことがあれば自分が傷つきます。人を慈しんだことがあれば恵みが与えられます。これから本当の試練の日が始まります。</p>
<p>暗黒日 運が下がっていく一方です。こういう日は、無理をせず、いつもよりも財布のひもをゆるめて人の喜びのためにお金を積極的に使うことです。奉仕的な心で過ごすときです。</p>	<p>胎の日 運気が一周して、これから新しい運気が宿りますが、エネルギーはまだまだ小さいので無理はできません。翌日から始まる運気の上昇に備えて体を整える日です。</p>

十二運星 体調バイオエネルギー変化



- 長生 7点・・・次第に運気が高まり基礎体力ができた頃。将来への布石を考え、新しい展開に着手する準備の時。
- 沐浴 1点・・・いよいよ誕生の時ですが、めまぐるしく体が変化し不安定になる頃。予想もしない変動に注意。
- 冠帯 11点・・・活発なエネルギーに満ち溢れはじめ旺盛な体力の時。逆境にあっても強引に物事を進めていく力。
- 建禄 12点・・・基礎的体力が完成し、堅実にエネルギーが上昇していく頃。進行中のもも困難なものも進めて行く力。
- 帝旺 13点・・・エネルギーが頂点に達し、最も強烈な体力の時。壮大な力とパワーで万難を排し、悠々と進めて行く力。
- 衰 10点・・・激しい活動期から沈静化に向かう時。積極的な動きはやめて、現状維持と保守に力を温存する時。
- 病 8点・・・今までの苦労は収穫され、じっと実りを待つ時。動き過ぎると体調を崩し、悩みが発生する時。
- 死 0点・・・ひたすら、休憩と栄養補給の時。動けば動けばほど、消耗するので、チャンスを狙って鋭気を養う時。
- 墓 2点・・・休止の時ですが、多少の動きは可。体力の貯蓄、学問の貯蓄、ノウハウの貯蓄など、準備をする時。
- 絶 3点・・・いよいよ出発しそうになる時。合図があれば、スタートしても可。合図がなければ無理せず気力を養う時。
- 胎 5点・・・明るい光が差し込み、エネルギーが沸々し始めた時。力はまだ弱い、慎重に進めていけば、発展する時。
- 養 4点・・・エネルギーが増長し、見る見る成長する時。プラス思考で、何事も、好機と捉え、活動していく時。

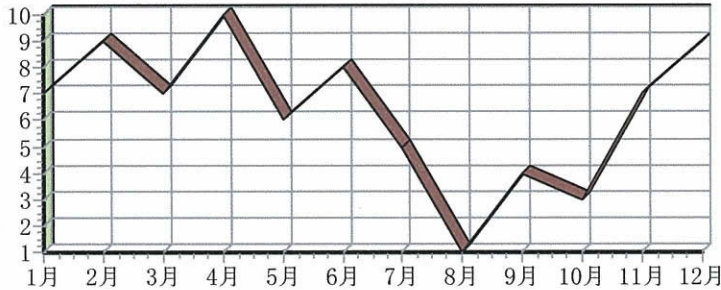
観測点:2010/10/6

感情周期 鑑定書

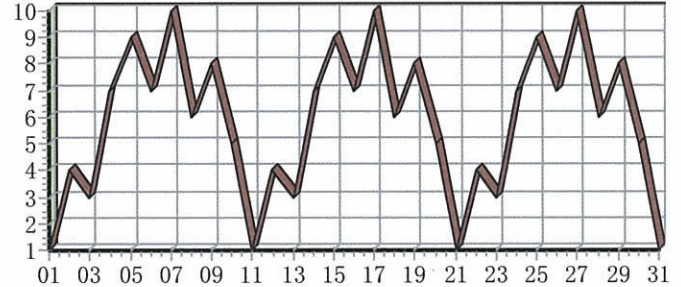
T. Y 様

1965年1月1日 生まれ

2010年の1年間の感情安定度数の変化



10月の1ヵ月間の感情安定度数の変化



比肩:4点 劫財:1点 食神:7点 傷官:3点 偏財:7点 正財:9点 偏官:6点 正官:10点 偏印:5点 印綬:8点

「庚寅」年の1年間の感情周期は、「正官」です。

自分が生まれた日の五行が、外から適度な影響を受けて、自分自身を上手にコントロールするときです。つまり、自分の持っている気は、落ち着き、穏やかになりますので、周囲との摩擦もなく、仕事やビジネス面では順調の時です。つまり何事においても正確で正しく清い判断ができる時期ですので、自信にあふれ今までの苦勞が実ります。出世、栄転、新しいビジネスチャンスとの出会いがあり、選挙や受験にも良い時期です。社会的に発展すると同時に財にも不自由することはありません。女性は良い男性との結婚の時期です。先祖の功勞が良く真面目で良い家庭を作ります。

年盤(本命)

	巳	午	未	
辰	巽 八白土星	離 四緑木星	坤 六白金星	申
卯	七赤金星	九紫火星 甲辰	二黒土星	酉
寅	三碧木星	五黄土星	一白水星	戌
	丑	子	亥	

【本命星の概要(主運といい、中年期以降に作用します)】

九紫火星年の生まれの人は、季節でいうと真夏、時間は真昼で火の気が旺じており明るくて、希望の感じがします。天地万物が満たされる星です。

■長所

火は暗い闇夜を照らすように周囲の人を明るくする性格があります。不義や不正を嫌い、聡明で本人が気が付かない間にリーダー的な存在になっています。行動や言葉遣いや振る舞いも目立つタイプです。

■短所

智謀知略を練って行動するタイプではないので、一時的な情熱で激しくやってしまった後は、冷めてしまいやすいというのが欠点です。短気は短慮の結果ですから、慎重に行動することで、欠点が克服できます。

【月命星の概要(副運といい、若い時期に作用します)】

四緑木星月の生まれの人は、季節でいうと春から夏に変わる陽気な時期です。時間は太陽の光が優しい午前中で木の気が旺じており、さわやかさと優しさを感じることができます。飛龍天にありの星です。

■長所

さわやかな風のように、どんな場面に境遇しても、どんな難しい人に出会っても、その場を和らげ、雰囲気や良くするような性格です。つまり、交際が上手ですので、人と頻繁に接触することで長所が生かされます。

■短所

人と調子をあわせるのが得意ですが、その自分自分の信念や主体性を主張することが不得意です。あまりにも、人から嫌われないように振る舞うと八方美人と受け止められてかえって信頼を失うこともありそうです。自分の信念を持つことが欠点克服のカギです。

月盤(月命星・傾斜法)

	巳	午	未	
辰	巽 三碧木星	離 八白土星	坤 一白水星	申
卯	四	九	二	酉
寅	二黒土星	四緑木星 丙子 五	六白金星	戌
	丑	子	亥	

【傾斜法概要(特異性をみます)】

一白水星は、水のように臨機応変な性格で、外見は波風を立てることはしません。しかし、いつも未来のこと、現実問題の解決方法を考えており、感情で物事を判断することはありません。冷たい感じがあり理知的な物事を判断し、素直に物事を信じることはありません。知的な趣味の延長のような仕事が適性です。人の2~3倍は頭脳を使っているため、常に緊張と苦勞を心に感じています。

■社会面

表面的には大人しく、初対面の人でも話題を相手にあわせて話しをすることができます。誰とでも話をし、相手の立場に立つことができる。苦勞や困難が多い星ではあるが、それに柔軟に対応できる性格で、苦勞を苦勞として受け止めることはしない特性があります。本来は、明朗な部分があるが、自分よりも目上や職位の上の人からは陰気に見られることもあります。逆に部下や目下が困っている時などは細かいサポートを好んで行うタイプ。

■異性面

異性に対しては、無関心のように装うこともありますが、本当は異性の愛情や微笑に弱く、一度情欲に溺れてしまうと、とことんまで落ちていく場合もあります。頭脳は冷徹ですが、情欲は動物的なのです。

2010年盤 庚寅

五黄土星が年盤と月盤で同会

	巳	午	未	
辰	巽 七赤金星	離 三碧木星	坤 五黄土星	申
卯	四	九	二	酉
寅	六白金星	八白土星	一白水星	戌
	丑	子	亥	

【2010年度の同会法による運勢】

■六白金星が回座

体力も気力も充実していて、迷いがなく、とにかく意欲が旺盛になり実力相応の結果が得られる時です。長年にわたって計画し、準備をすすめてきたものは一気に前進する時です。今まで考えもしなかったところから、ビジネスパートナーが見つかるなど身の回りが忙しくなる時です。ややもすると、その勢いで、人の心を傷つけるような言葉を口にしやすい時ですから、人を押しつけて前進する場合などは細心の注意が必要です。

【10月度の同会法による運勢】

■二黒土星が回座

暑い猛暑から涼しい秋に変化する時のように、人生に実りと喜びに向けた変化が現われる時です。まだ派手に行動し、自分をアピールし、実りを焦って獲得しようとしてははいけません。今までの蓄積や苦勞を整理し、これから討って出る準備をする時です。周囲の人にも、そういった自分の行動を漏らさず、もくもくと慎重にやっていく時です。

さらに、五黄土星が年盤と月盤で同会していますから古い昔の問題の再発、盗難、物質的な損害、に關することが起こりやすくなります。

破の位置 10月盤 丙戌

	巳	午	未	
辰	巽 二黒土星	離 七赤金星	坤 九紫火星	申
卯	四	九	同会 二	酉
寅	一白水星 暗剣殺	三碧木星	五黄土星	戌
	丑	子	亥	